

ハンドボールは変化に富んだスピーディーな競技です(竹芝精巧チーム)

いよいよ本番 京都国体

秋季大会八幡市競技10月16日(日)～20日(木)

ふるさとの選手を応援しませんか

ハンドボール競技 出場チームの応援者を募集します

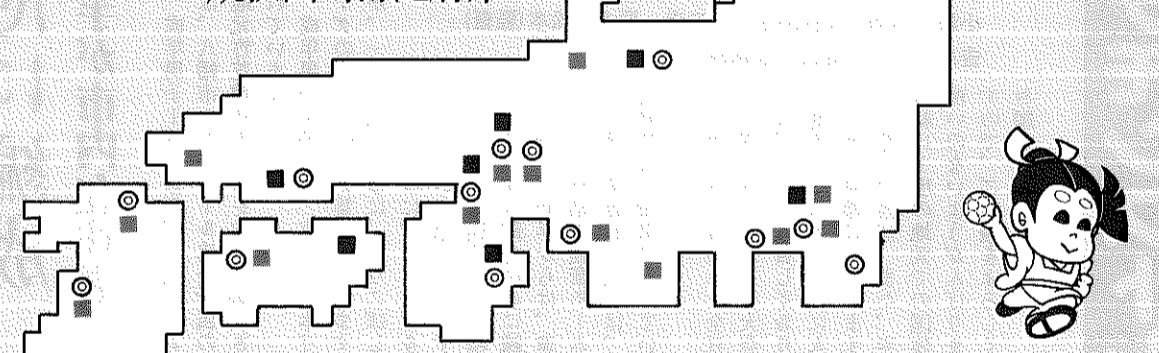
第43回京都国体の秋季大会が10月16日から5日間、八幡市民スポーツ公園多目的広場と八幡市民体育館で、ハンドボール競技とデモンストラーション行事の綱引競技が開催されます。このほどハンドボールの出場チームが決まり、あとは抽選を待つばかり。国体八幡市実行委員会では、同大会の盛り上げを図るため、ふるさとの選手、チームを応援する市民を募集します。

ハンドボール競技は、10月16日の開始式で始まり、同月19日には、それぞれの優勝チームが決することになります。出場チームは、成年男子が10チーム、少年男子と少年女子が各16チームの計42チーム。いずれも全国9ブロックから勝ち上がったチームと開催地の京都府代表チームです(上表参照)。9月26日には抽選会が行われます。

国体八幡市実行委員会では、同大会の盛り上げを図るため、八幡市の特色を生かした独自の取り組みを計画しています。75(983・1111代表)へハガキで10月7日までに申し込んでください。なお、応募いただいたみなさんには、応援チームの試合日程や、選手名等の詳しい資料を送付します。

ブロック名	成年男子1部	少年男子	少年女子
北海道	1	1	1
東北	1	1	1
関東	1	3	3
北信越	1	1	1
北海道	1	2	2
近畿	1	2	2
中国	1	1	1
四国	1	1	1
九州	1	3	3
開催地	1	1	1
計	10	16	16

ハンドボール競技出場都道府県



■ 成年男子1部		◎ 少年男子		■ 少年女子	
北海道	京都府	北海道	滋賀県	北海道	滋賀県
岩手県	大阪府	青森県	京都府	宮城県	京都府
埼玉県	広島県	千葉県	大阪府	埼玉県	大阪府
富山県	香川県	東京都	広島県	東京都	山口県
三重県	沖縄県	神奈川県	愛媛県	神奈川県	愛媛県
		愛知県	福岡県	石川県	福岡県
		三重県	熊本県	静岡県	熊本県
			沖縄県	愛知県	沖縄県

選手への記念品完成

団体・市民から心のこもった手づくり品

全国から訪れる選手や監督、競技役員にプレゼントするため、八幡をイメージした市民手づくりの「記念品」がこの



左から竹の盆栽、かぐや姫、人形箸、ハガキの記念品

ほとり出上がりました。八幡の竹をイメージした造花の「竹の盆栽」は、八幡市婦人会の役員らで50個が作られ、出場チームにプレゼントされます。同じく八幡特産の竹を使った「創作かぐや姫」は、中雄久恵さんら5人の市民グループで50個製作され、競技役員に贈られます。

市消費生活研究会では、牛乳パックを使って「手づくり和紙のハガキ」1500枚が作られ、各チーム30枚ずつプレゼント。また、男山コンシユームズ・クラブは、まごころの箸渡しとして「手づくり和紙人形箸」が作られ、選手に3本セットでプレゼントされるなど、心から歓迎することになっています。

デモンストレーション行事は、国体2巡目にあたる京都大会から、国体をより身近なより親しまれるよとするための工夫の1つとして新しく採り入れられるものです。

京都大会では、綱引、ゲートボール、家庭婦人バレーボール、ジョギングの4種類が行われ、府内の市区町村の代表らで熱戦が繰り広げられます。このデモンストレーション行事に参加される八幡市の代表チームをご紹介します。

流れ橋クラブ

9月11日の市予選会では、1本も引かれずに圧倒的な強さで優勝。昨年4月に中区の消防団員らで結成以来、市内大会3勝目を国体デモンストレーション市代表権獲得とともに飾った。

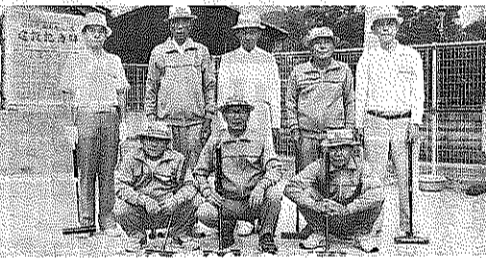
▷開催 10月20日(木)、八幡市民体育館



八幡男子選抜チーム

南ヶ丘第6ブロックチームを中心に編成された選抜チームで、経験年数10年のベテラン選手も参加、山田監督は「根性で優勝をならう」と意気込みを語ってくれました。

▷開催 10月17日～18日、園部町



八幡女子選抜チーム

市予選会で優勝、また、3月に行われたリハール大会でも優勝の男山YMクラブの選手が中心の選抜チームで、毎日行っている練習が強さの秘けつ、目標はもちろん優勝。

▷開催 10月17日～18日、園部町



男山エースクラブ

男山団地のA棟のママさんらによる結成10年のチームで、昨年の全国家庭婦人バレーボール大会では、府代表としてゾーン優勝も果たしている全国的規模の強豪チーム。

▷開催 10月16日～17日、峰山町

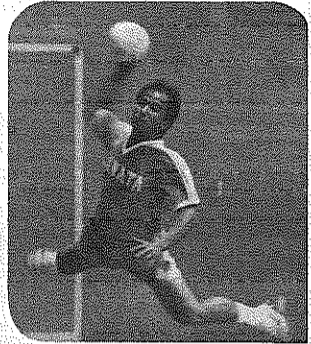


地元のみなさんががんばって!

デモンストレーション行事出場チーム

市内で開催されるハンドボール競技の 京都府代表チームです

10月16日から19日まで八幡市民スポーツ公園で開催される京都国体ハンドボール競技の京都府代表チームが決まりました。成年男子1部は、地元の竹芝精巧チームを中心に編成されており、市内在住者も6人が選手として選ばれています。本番まであとわずか、各チームの監督に抱負を語ってもらいました。



成年男子1部



▲後列左から 平岡(部長)・馬場・今村・百合野
小畑・中間、前列左から 三幸・桐木・松本(監督)
吉川・三本・森口(敬称略)

今年2月に行われた全日本実業団トーナメント大会では、3位に入賞しており、本番でもベスト4以内に入ることを目標にしています。

2巡目の最初、また、半世紀に1度の地元での国体、悔いのないようがんばりますので、ご声援をよろしくお願いします。



監督兼選手
松本 義樹さん
(竹芝精巧)

地元チーム中心に編成
代表6選手が市内在住者

成年男子1部の京都府代表チームは、八幡市ハンドボール協会所属の地元竹芝精巧チームを中心に編成されています。

成年男子1部には、実業団日本リーグの上位チームが集まっていますが、一戦一戦を大事に、取りこぼさないように、より上位をめざしたいと思っています。

61年から毎週2回、八幡小学校の体育館を中心に練習に励み、昨年から、遠征で、他府県の強豪チームとも試合を重ね、現在は、最終調整の段階に入っています。

少年女子



少年女子チームの構成は、コーチ2名・強化選手13名で、1年半前から強化練習に取り組んでいます。府内の数少ない有望選手を7高校からの選抜チームで、初歩的な段階のチーム作りから約1年間の試行錯誤を重ね、現時点では京都代表としての自覚を持つチームとなってきました。

本団体まで残り日数も後わずか、夏期休業中に、延べ20日間、4kmにもおよぶ強化遠征で得たものを全て出し尽くして望めば、目標であるベスト4進出も現実のものに必ず成ると信じて、現在最終段階の調整に入っています。

少年男子



少年男子は、メンバーを府下の公私立の7高校から選ばれた混成チームのため、日常の練習時間の確保等が困難な点もありましたが、今春より週5回、夜9時近くまで練習を行ってきました。また、昨年より府外遠征を実施、更に7月には全国大会出場の数チームを招いて練習試合を行いました。遠征や合宿を重ね、チームワークも良くなり、勝率も上がってきています。加えて、元全日本のエースアタッカー蒲生晴明氏をコーチに招き指導を受け、選手の士気も一層上がっています。この勢いで当面の目標ベスト4はもとより、優勝もねらいたいと思っています。

士気も向上目標は優勝

監督・大羽 隆夫さん(大谷高)

延べ4千キロの強化遠征

監督・国府 勝さん(向陽高)

ゲートボール男子

綱

引

ゲートボール女子

家庭婦人バレーボール